

各部の名称とはたらき

トップ・パネル

[-] [+] スイッチ

モードによってスイッチのはたらきが変わります。

スイッチ	キット・モード トリガー・インジケータ点灯	プレビュー・モード トリガー・インジケータ点灯
[-]	前のキットに切り替えます。 ※ 長押しすると連続して変わるので、素早くキットを切り替えます。	TRIG1のインストが鳴ります。
[+]	次のキットに切り替えます。 ※ 長押しすると連続して変わるので、素早くキットを切り替えます。	TRIG2のインストが鳴ります。

キットモードでは、[-]スイッチと[+]スイッチを同時に押すと、ミュートのオン/オフが切り替わります。

※ ミュート・オン状態になると、トリガー・インジケータが点滅し、入力されたトリガーが反応しなくなります。素早くトリガーを無効にするとともに便利です。

メモ

キット・モードでは、専用アプリでさまざまな機能を自由にアサインできます。

プレビュー・モード時のキットの切り替えかた

キットモードに切り替えてからキットを変えて、プレビュー・モードに戻ります。

ディスプレイ

キットの番号を表示します。

TRIG1やTRIG2で鳴らすインストの組み合わせを「**キット**」と呼びます。

→ **「キット・リスト (15キット)」**

トリガー・インジケータ (TRIG1 / TRIG2)

TRIG1/TRIG2が反応したときに、対応するトリガー・インジケータが点灯 → 消灯します。

トリガー入力が最大とき、**ディスプレイの「I」(ドット)**も点灯 → 消灯します。トリガーの感度調整の目安にしてください。

エディットつまみ (TRIG1 / TRIG2)

つまみ	説明
[SENS]	左に回すと感度が低くなり、強く叩かないと反応しなくなります。右に回すと感度が上がり、弱く叩いても反応しやすくなります。 ※ フットスイッチを使用する場合は、 [SENS] つまみ を左に回しきって (F.SWの位置) ください。
[PITCH]	インストのピッチを調節します。
[DECAY]	インストの音の長さを調節します。
[LEVEL]	インストの音量を調節します。

初期設定では、すべてのキットに対して [PITCH]、[DECAY]、[LEVEL] つまみの値が反映されますが、キットごとにつまみの値を設定することも可能です。

→ **「システム設定」** (Knob Setting)

[MODE SELECT] ボタン

[MODE SELECT] ボタンを押すたびに、[-] [+] スイッチの動作モードが切り替わります。

トリガー・インジケータ	モード
点灯	プレビュー・モード
消灯	キット・モード

メモ

アコースティック・ドラムを使うなど大音量の音が鳴る環境では、外部からの音や振動によって叩いていないときに音が鳴ることがあります。

以下の方法で、誤発音を防ぐことができます。

- トリガーを取り付ける位置や角度を調節して、振動の元から距離をとる
- [SENS] つまみでトリガーの感度を下げる

リア・パネル (機器の接続)

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

TRIG IN 端子

トリガー入力のパッドやフットスイッチを接続します。TRIG IN 端子はヘッド/ボウ・ショットに対応しています (リム/エッジには非対応)。

パッド

フットスイッチ

- パッドに付属のステレオ・ケーブルや市販のケーブル (ステレオ標準 ↔ ステレオ標準) で接続してください。
- フットスイッチを使うときは、[SENS] つまみを F.SW の位置に合わせてください。
- BT-1 を使うときは、専用アプリでの設定が必要です。

デュアル・トリガー・パッドを接続する

パッドのリムやエッジを使うときはインサートケーブル (ステレオ標準 ↔ モノ標準×2) を使います (パッドは1つ接続できます)。

ケーブルのL/RをTM-1のTRIG IN 1/2端子に接続します。

※ 専用アプリでの設定が必要です。

別売品のPCS-31Lまたは市販のケーブル

モノ標準×2

DC IN 端子

ACアダプター

[POWER] スイッチ

→ 「電源を入れる」

PHONES 端子

ヘッドホン

USB 端子

パソコン/スマートフォン/USB ACアダプター

OUTPUT 端子

ミキサー/スピーカー

OUTPUT 端子は、ミックスした音をモノで出力するか、各トリガーを左右に分けて出力か選ぶことができます。

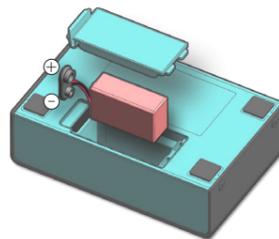
→ **「システム設定」** (Output Setting)

ご注意!

- iOS (iPhone/iPad) と接続する場合には、Apple 社製 Lightning - USB カメラアダプタが必要です。
- Android 端末との接続には、それぞれの端末に対応したコネクタを装備したケーブルが必要です。ただし、すべてのAndroid 端末について、動作を保証するものではありません。

ボトム・パネル (電池の交換)

- 本体底部の電池カバーをはずします。
- 電池を取り出してスナップ・コードをはずします。
- 新しい電池をスナップ・コードに接続します。
- 電池カバーを確実に閉めます。



※ 電池の極性 (+) と (-) を間違えないように注意してください。

電池について

※ マンガン電池はお使いいただけません。必ずアルカリ電池をご使用ください。

※ 電池の寿命は、通常演奏での使用で約3時間です。電池が消耗してくると、ディスプレイが点滅します。早めに電池を交換してください。

※ 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。**「安全上のご注意」「使用上のご注意」**(『安全上のご注意』チラシ)に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

※ 付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

※ 本機を裏返すときは、破損を防ぐためボタンやつまみなどを保護してください。また、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いに注意してください。

電源を入れる

TM-1は、電池/別売のACアダプター、またはUSBバス・パワー/USB ACアダプターで動作します。

※ 電源を入れる/切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる/切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

1. [POWER] スイッチを [DC/BATTERY] または [USB] の位置にします。

電源の種類	スイッチ	説明
ACアダプター (別売)	DC/BATTERY	乾電池、または別売のACアダプターで動作します。
乾電池	DC/BATTERY	※ 乾電池とACアダプターを両方接続しているときは、ACアダプターが優先されます。
USBバス・パワー/USB ACアダプター	USB	パソコンなどの電源が供給されているUSBポート、またはUSB ACアダプターと接続してお使いください。 ※ スマートフォン接続時は [DC/BATTERY] でお使いください。

2. 接続している機器の電源を入れ、音量を適当な位置まで上げます。

電源を切る

1. 接続している機器の電源を切り、[POWER] スイッチを [OFF] の位置にします。

トリガーのダイナミクスを設定する

キットごとにTRIG1 / TRIG2のダイナミクスを個別に設定します。打撃の強さに応じた音量変化が得られます。

1. ディ스플레이が点滅するまで [MODE SELECT] ボタンを押し続けます。

2. [-] スイッチ (TRIG1) または [+] スイッチ (TRIG2) を押します。

スイッチを押すたびにダイナミクスが変わります (1 → 2 → 3 → 4 → 1)。

[1] にすると、自然な音量変化が得られます。[2]、[3] にすると大きい音が出やすくなり、[4] にすると、最大音量で固定されます。

スイッチ	設定値	説明
[-] スイッチ	1 (最小) ~ 4 (最大)	TRIG1のダイナミクスを調節します。
[+] スイッチ	1 (最小) ~ 4 (最大)	TRIG2のダイナミクスを調節します。

3. [MODE SELECT] ボタンを押します。

設定モードが終了します。

システム設定

以下設定を変更することができます。

- TM-1の電源を切ります。
- [MODE SELECT] ボタンを押しながら、電源を入れます。

ディスプレイに「0」と表示されたらシステム設定モードになっています。

設定項目	操作子	説明
Output Setting	[-] スイッチ	OUTPUT 端子の出力方法を選びます。 MIX : トリガー・インジケータ (1/2) 消灯 ミックスした音をモノで出力します。 INDIVIDUAL : トリガー・インジケータ (1/2) 点灯 各トリガーを左右に分けて出力します (TRIG1: L側 / TRIG2: R側)。
Knob Setting	[+] スイッチ	キットごとにつまみの値を設定できるようにします。 GLOBAL : トリガー・インジケータ (1/2) 消灯 すべてのキットにおいて、[PITCH]、[DECAY]、[LEVEL] つまみの値が反映されます。 ※ [SENS] つまみは常にGLOBAL- INDIVIDUAL : トリガー・インジケータ (1/2) 点灯 キットごとにつまみの値を設定できます。キットを切り替えたときは、キットの値が反映されます。 キットの値は、つまみの操作や専用アプリで設定することができます。

3. 設定が終わったら、電源を入れ直します。

変更した設定項目は自動的に保存されます。

メモ

パソコンやスマートフォンをUSBケーブルで接続し専用アプリを使うと、パソコンで作成したドラム・サウンドや効果音などのオーディオ・ファイル (サンプル) を、内蔵のサウンドと差し替えて鳴らすことができます。

専用アプリ (TM-1 Editor) は、iOS 製品をお持ちの場合は App Store から、Android 製品をお持ちの場合は Google Play からダウンロードできます。

また、パソコンの場合は、以下の URL からダウンロードできます。

<https://www.roland.com/jp/support/>

URL にアクセスして、製品名 **「TM-1」** で検索してください。

※ 専用アプリで別の音を取り込むと、内蔵のサウンドは上書きされてしまいます。なお、工場出荷時のデータは専用アプリ内に入っていますので、必要に応じていつでも戻すことができます。

ご注意!

[POWER] スイッチを [USB] にしてスマートフォンを接続すると、警告ダイアログが表示されることがあります。その場合は、スマートフォンとの接続をはずし、(iPhone/iPad は、カメラアダプタを iPhone/iPad から取りはずす) [POWER] スイッチを [DC/BATTERY] の位置で乾電池、または AC アダプターで TM-1 の電源を入れてから再度スマートフォンと接続してください。

キット・リスト (15キット)

No.	TRIG1	TRIG2	No.	TRIG1	TRIG2	No.	TRIG1	TRIG2
1	Rock Kick	Rock Snare	6	Alt-Rock Kick	Alt-Rock Snare	a	Big Room Kick	Big Room Snare
2	Metal Kick	Metal Snare	7	Hip Hop Kick	Hip Hop Snare	c	House Kick	House Clap
3	Fat Kick	Fat Snare	8	R&B Kick	R&B Finger Snap	d	Dance Kick	Dance Clap
4	Heavy Rock Kick	Heavy Rock Snare	9	Trap Kick	Trap Snare	e	808 Cymbal	Synth Loop
5	Funk Kick	Funk Snare	R	80s Kick	80s Snare	f	Splash Cymbal	Shaker Loop

主な仕様

ローランド TM-1 : トリガー・モジュール

連続使用時の電池寿命	アルカリ電池: 約3時間 ※ 電池の仕様、容量、使用状態によって異なります。
消費電流	100mA (DC IN) / 250mA (USB)
外形寸法	150 (幅) × 95 (奥行) × 60 (高さ) mm
質量	550g
付属品	取扱説明書、『安全上のご注意』チラシ、保証書、ローランド ユーザー登録カード、アルカリ電池 (9V 形)、USB ケーブル (タイプB)
別売品	ACアダプター (PSA-100S)

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。